

新潟県国際交流員(CIR)インタビュー!

現在、新潟県国際課にはアメリカ、韓国、ロシア、中国、ベトナム出身の国際交流員が勤務しています。
今回は、令和5年度に新たに着任したアメリカ出身の国際交流員を紹介します!

- Q1. 出身国・地域はどこですか?
あなたの母国のここが自慢!と言えるところはどんなところですか?
Q2. 趣味や特技はなんですか?
Q3. 日本に興味をもったきっかけはなんですか?
Q4. 新潟の暮らしはどうですか?
Q5. 新潟のみなさんにメッセージをお願いします!



国際交流員って?
新潟県庁HP

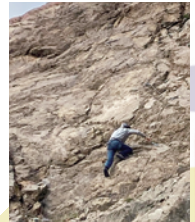


- A1.** 私の出身地は、アメリカ合衆国アラスカ州の南中部に位置する、アンカレッジという都市です。アラスカ州は、北米の北西にあり、大自然やオーロラ、釣りで有名な州です。北米最高峰のデナリという山もあります。自然に興味ある方は、是非来てみてください!
- A2.** 趣味は、ゲームやスキー、ロッククライミング、うさぎを見るのが好きです。また、クラシックからヘヴィメタルまで多種多様な音楽を聴くことも好きです。日本の音楽だと流行りの「Official髭男dism」や「MY FIRST STORY」などを聞くのが好きです。特技はバイオリンです。

A3. 高校の時に、日本から来た留学生との共通の趣味によって、少しずつ日本に興味を持つようになりました。大学に入学した頃は理系でしたが、日本語の授業を受けたことがきっかけとなり、1年間北海道教育大学に留学しました。留学の期間は、異なる文化にかなり驚きました。友達と一緒にカラオケに行くのが一番楽しかったです!

A4. 令和5年8月に初めて新潟に来ましたが、アラスカと違ってかなり暑い時期でした。その時と比べると、今は大分涼しくなりました。故郷のアラスカは、令和5年10月から大雪に見舞われているようですが、新潟市では除雪しなくても町を歩き回れるところがとても気に入っています。

A5. 国際交流員になりましたので、できるだけ色々な人と話したいと思います。実家では米をあまり炊かなかったため、ご飯と一緒にどのような料理を作ったらよいか、迷うことが日常的にあります。おかずとして何がいいかぜひ教えてください!



<趣味のそば打ちをする様子>

新潟県地域おこし協力隊員が着任しました! 令和5年11月に着任した新潟県地域おこし協力隊員を紹介します!

新潟県国際交流協会の協力を得ながら、県内の多文化共生の促進を担当する吉田飛鳥(よしだ あすか)です。人生の半分を海外で生活していました。多文化共生は世界規模の動きの中の重要な問題であり、予定している3年間の任期中に、多くの方々にお世話になりながら自分なりの答えとその答えを形にできるよう努めています。協力隊の他、着任前から続けている3か月間で話せるようになる英会話コンサルティングや、ワークショップの企画運営、教育事業などを行っています。仕事以外では、料理や乗馬、手話の勉強などを行っています。色々な国の人と交流したい、新潟で何か面白いことしてみたい!と考えている方(子どもでも、大学生でも、年配の方でも!)、お気軽に吉田宛や新潟県国際交流協会へご連絡ください。一緒に、「やってみよう」を「やってみた」に変えていきましょう!

外国人相談の窓から

にいがたけん がいこくじん そうごう そうだん せんたー
— 新潟県外国人総合相談センター —
がいこくじん そうだん せんたー つうしん
外国人相談センター通信 —



くわ じょうほう
詳しい情報は
こちら (HP) =>



- 相談できる曜日: 月曜～金曜
● 時間: 10:00～17:00
● 場所: 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル2階
● 相談方法: 面談、電話、メール、オンライン

専門相談(入管、法律、行政書士)は
オンライン(zoom)で相談できます。

ホームページからの
予約はこちら=>



それ以外の一般相談や教育相談は
電話、メールで受け付けています。

☎ 025-241-1881
✉ nia10@niigata-ia.or.jp

たいおうげんご 対応言語					
	げつよう 月曜	かよう 火曜	すいよう 水曜	もくよう 木曜	きんよう 金曜
にほんご 日本語	10:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00
ちゅうごくご 中国語			10:00～17:00		
えいご 英語	10:00～17:00			10:00～14:00	10:00～17:00
ふいりびご フィリピン語	10:00～17:00				
たいご タイ語		10:00～17:00			
べとなむご ベトナム語		10:00～17:00			
すべいんご スペイン語				10:00～14:00	
ほとどがご ポルトガル語				10:00～14:00	
ろしあご ロシア語	10:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00	10:00～17:00
た げんご その他の言語	10:00～17:00 タブレット等を使って対応します。				

外国人生活相談担当者実務研修会

毎年、新潟県との共催で開催している外国人生活相談担当者実務研修会を、令和5年10月28日(土)に新潟ユニゾンプラザ(新潟市中央区)で開催しました。在住外国人は年々増加傾向にあり、国籍・在留資格も多様化しています。在住外国人の抱える問題は、外国人相談窓口だけでは解決できない場合もあり、公的機関や関係機関など様々な組織と連携し、問題解決のサポートをすることが求められます。そこで今回は、「外国人相談事業に求められる連携・協働・ネットワーク」をテーマに講義とグループワークを行いました。講義では、仙台市のコロナ禍の対応や防災を事例に、平常時からのネットワーク構築の大切さを学びました。

参加者は、県内国際交流協会外国人の相談を担当している相談員や通訳員、行政や社会福祉協議会の職員、各専門職として外国人と接する機会のある方等、23名が参加しました。グループワークや意見交換では顔の見える関係ができ、連携のきっかけの場となりました。

講義

「外国人相談事業に求められる連携・協働・ネットワーク」

講師：一般社団法人 多文化社会専門職機構
事務局長 菊池 哲佳 氏



外国人対応のコツ! やさしい日本語研修会

在住外国人の増加に伴い、行政窓口でも外国人対応を行う機会が増えてきていることから、令和4年度に続き、今年度も行政職員等を対象としたやさしい日本語研修会を県内3か所で開催しました。

講師の早稲田大学大学院日本語教育研究科 柳田 直美教授から、やさしい日本語が必要な背景などについてクイズを交えながらお話を伺った後、在住外国人を交えたグループワークを行いました。基礎編では窓口での対応の様子をビデオで見ながら客観的に評価するワークを、実践編では実際に使用されている文書を書き換えるワークを行いました。

参加者からは、「相手の立場に立って言葉を選ぶことの重要性を学んだ。」「グループに外国の方が入っていたので、彼らの意見がとても参考になった。私たちだけでは気づけないことも多かったので、とてもよかった。」「外国の方だけでなく、お年寄りにもやさしい日本語が必要だと思う。日頃の窓口業務にも活かしていきたい。」など、大変好評でした。



11月6日(月)上越文化会館 大会議室



11月27日(月)五泉市福祉会館 大会議室



12月18日(月)聖籠町役場 大会議室

2023「新潟杯」日本語スピーチコンテストin黒龍江省・牡丹江市

【日時・出場者等】

日 時 令和5年11月4日(土) 12時40分～16時30分

会 場 牡丹江師範学院(黒龍江省牡丹江市)

出 場 者 12名 ※黒龍江省内の12大学から各大学で選抜された日本語を学ぶ学生が出場

観 覧 者 約170名

【スピーチテーマ・審査結果】

テーマ① 「新潟県と黒龍江省の縁ー苦楽を共にする友達として」

テーマ② 「日本語を勉強するために工夫していること」

審査の結果、成績上位の3名が1等賞を受賞しました。3名には副賞として、新潟旅行の目録を贈呈し、令和6年の春に新潟へ招待する予定です。

1等賞受賞者

李海景さん／牡丹江師範学院3年(写真左端)
姜龍璋さん／哈爾濱理工大学3年(写真左から2番目)
秦飛揚さん／佳木斯大学4年(写真右端)



【コンテスト概況】

当コンテストは、新潟県と中国黒龍江省との友好提携30周年を記念して、平成25年に開催して以降、黒龍江省において隔年で開催し、新型コロナウイルス感染症の影響で一時期開催できない時期があり、今回が5回目の開催となりました。牡丹江市は、黒龍江省の南東部に位置し、黒龍江省第3位の人口の都市で、同市での開催は今回が初めてです。コンテスト当日、会場には学生を中心に約170名の観覧者が集まり、当地での日本語学習に対する関心の高さを感じました。会場に集まった学生のみなさんの若い情熱が、黒龍江省と新潟県の友好関係を築いてきた先人の思いをつなぎ、両省県の未来の架け橋となることを期待せずにはられません。

国際理解教育プレゼンテーションコンテスト

令和5年12月9日(土)、朱鷺メッセ国際会議室(マリンホール)(新潟市中央区)で令和5年度国際理解教育プレゼンテーションコンテストを開催しました。今年は、中学生部門10チームと高校生部門10チームが出場し、日頃の学習や活動の成果を発表しました。また、コンテストには12名のアスサポーターや留学生の皆さんがボランティアとして参加し、スムーズな運営に協力してくれました。各部門の受賞結果は下記のとおりです。



【中学生部門】

👑 最優秀賞

- 臼井中学校(新潟市立臼井中学校)
「争いの先にある未来
～ウクライナ侵攻とイスラエル・パレスチナ紛争からの考察～」



👑 優秀賞

- Project "S" the Final(新潟市立下山中学校)
「多文化共生のヒントは靴? ～あるスケッチブックの物語～」
- Galileo(新潟明訓中学校)
「グローバル化による“個”の喪失」

👑 審査員奨励賞

- Étoile(新潟市立早通中学校)
「えがおのセカイ」

【高校生部門】

👑 最優秀賞

- 地球人
(新潟明訓高等学校)
「難mean」



👑 優秀賞

- 名探偵の合言葉(上越高等学校)
「PAQ」
- ドリームトリオ(県立高田高等学校)
「学びってなあに?」

👑 審査員奨励賞

- 目黒商事 三条支店(県立三条商業高等学校)
「カレーを売って、食べて、みんながhappy!
～目黒商事のミッション～」

留学生のための就職セミナー

令和5年11月8日(水)に朱鷺メッセ(新潟市中央区)にて、「2023年度留学生のための就職セミナー」を開催しました。日本での就職活動で留学生が知っておくべき基礎知識として、就活マナーや就職活動で使う基本的な日本語についての講演のほか、県内企業に就職した先輩留学生から実際に就職活動で行ったこと、就職活動中、就職後に必要となった日本語などを中心に体験談を発表してもらいました。会場には、留学生26名と関係者13名が参加しました。

■「日本の就職活動-留学生が知っておくべき基礎知識-」

講師: 新潟新卒応援ハローワーク
上席職業指導官 国分 俊佑 氏
就職支援コーディネーター 渡邊 里江 氏

■新潟県内の元留学生が語る就職活動体験談

県内5企業に就職した先輩留学生から就職体験談と企業担当者の就職後の職場環境などが中心の企業説明。



NIAからのお知らせ

賛助会員募集中!

- ◆入館助成券を使っておトクに県立施設を観覧できます
県内4施設(近代美術館、万代島美術館、歴史博物館、自然科学館)の入館助成券(300円×5枚)がもらえます!
- ◆国旗・民族衣装を借りられます
国旗はなんと195カ国分を保有!
民族衣装はアジアを中心として、子ども向けのサイズも多々あります。
- ◆国際交流プラザの貸出
団体会員向けに、会議・研修・語学教室などにご利用いただけます。フリーWifi、プロジェクターもあります♪
- ◆その他各種特典があります。HPで詳細をご確認ください。



令和6年度会員
受付中です!



<賛助会員>

NIAメルマガ配信

- ◆NIAメールマガジン機能で防災メールを多言語で閲覧できます!

メールマガジンに登録すると、毎月1回、協会からのお知らせや県内のイベント情報を入手できるほか、自治体が発行する防災メールを受信することができます。メールマガジンの登録時に防災メールの受信設定をすると、通知に記載されたURLからホームページを介した翻訳機能で、県内15市町村(令和6年2月現在)の防災メールの情報をいち早く多言語でご覧いただけます。すでに登録している方も追加で設定することが可能です。

メールマガジンの登録はこちら!



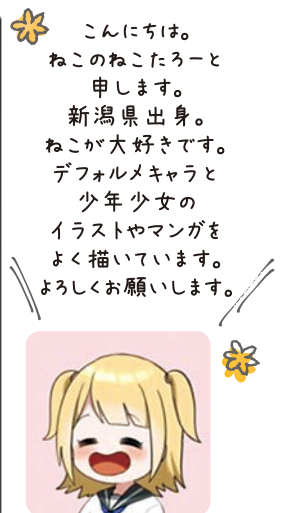
防災情報が掲載されたURLを配信!
ここから多言語で閲覧できます。



vol.12 『サガーンハラル! サガールガナール!』

ペンネーム **ねこのねこたろー** 日本アニメ・マンガ専門学校 ビジュアルデザイン専攻科4年

※プリヤート共和国で行われている正月行事のエピソードです。



新潟県国際課に勤務する国際交流員(CIR)の体験談などを紹介する「CIRのつぶやき」から、イリンツェエワ・ディーナさんのエピソードを日本アニメ・マンガ専門学校の学生に4コマ漫画にしてもらいご紹介! この「CIRのつぶやき」は、新潟県国際交流協会の国際交流プラザで読むことができますので、ぜひお立ち寄りください。



国際交流員についてはこちら新潟県庁HP

発行: 公益財団法人 新潟県国際交流協会

〒950-0078 新潟県新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル2階 TEL:025-290-5650 FAX:025-249-8122
E-mail: nia21c@niigata-ia.or.jp Webサイト: https://www.niigata-ia.or.jp/

